舞鶴工業高等専門学校	開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	建築論Ⅱ

科目基礎情報

科目番号	0204	科目区分	専門 / 選択
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	電子制御工学科	対象学年	5
開設期	後期	週時間数	2
教科書/教材	西田 雅嗣, 矢ヶ崎 善太郎「カラー版 図説 建築の歴史 西洋・日本・近代」（学芸出版社）		
担当教員	矢谷 明也		

到達目標

1　近代建築から現代建築までの歴史的変遷について理解できる。
2　近代建築から現代建築までの各様式について理解できる。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	近代建築から現代建築までの歴史的変遷について理解し説明できる	近代建築から現代建築までの歴史的変遷について理解できる	近代建築から現代建築までの歴史的変遷について理解できない
評価項目2	近代建築から現代建築までの各様式について理解し説明できる	近代建築から現代建築までの各様式について理解できる	近代建築から現代建築までの各様式について理解できない

学科の到達目標項目との関係

学習・教育到達度目標 (B)

教育方法等

概要	【授業目的】 欧米及び日本の、近代建築から現代建築までの歴史的変遷や各様式について解説する。 【Course Objectives】 The purpose of this class is to learn history of modern architecture and design of modern architecture.
授業の進め方・方法	【授業方法】 配布物を中心にスライド，ビデオなどを用いて視覚的に解説する。 【学習方法】 本科目では、定期試験結果が重要となる。よって授業での学習内容をよく復習することが必要である。
注意点	【定期試験の実施方法】 定期試験を実施する。試験時間は50分とする。 【成績の評価方法・評価基準】 成績評価は定期試験結果による。 【履修上の注意】 本講義で扱うのは近代以降の建築であるが、歴史的変遷を扱うため近代以前の建築様式の知識が要求される場合がある。 【教員の連絡先】 ・研究室　A棟2階（A-218） ・内線電話　8982 ・e-mail:　y.imamuraアットマークmaizuru-ct.ac.jp（アットマークは@に変えること）

授業の属性・履修上の区分

□ アクティブラーニング	□ ICT 利用	□ 遠隔授業対応	□ 実務経験のある教員による授業

選択必修

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
後期	3rdQ	1週	講義概要	1，2
		2週	西洋近代①	1，2
		3週	西洋近代②	1，2
		4週	西洋近代③	1，2
		5週	西洋近代④	1，2
		6週	西洋近代⑤	1，2
		7週	西洋近代⑥	1，2
		8週	中間試験	
	4thQ	9週	日本近代①	1，2
		10週	日本近代②	1，2
		11週	日本近代③	1，2
		12週	日本近代④	1，2
		13週	現代建築①	1，2
		14週	現代建築②	1，2
		15週	現代建築③	1，2
		16週	（15週目の後に期末試験を実施） 期末試験返却・到達度確認	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	100	0	0	0	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0